

別冊 I

平成21年3月期  
決算説明資料

株式会社 千葉銀行

【 目 次 】

<b>I. 平成 21 年 3 月期決算の概要</b>	—	
1. 総括	—	1
(1) 損益の概要	単	
(2) 自己資本比率	連・単	
(3) 貸出金・預金（末残）	単	
2. 損益	—	2
(1) 業務純益	単	
(2) 経常利益・当期純利益	単	3
3. 経営指標	単	3
4. 運用・調達	—	4
(1) 貸出金・預金（末残）	単	
(2) 有価証券（末残）	単	5
5. 資産の状況	単	5
6. 平成 22 年 3 月期収益見込み等	単・連	6
<b>II. 平成 21 年 3 月期決算資料</b>	—	
1. 損益状況	単・連	7
2. 業務純益	単	9
3. 利鞘（国内業務部門）	単	9
4. 有価証券関係損益	単	9
5. 自己資本比率（国際統一基準）	連・単	10
6. ROE	単	10
7. 預金、貸出金の残高	—	11
(1) 残高	単	
(2) 国内貸出金内訳（末残）及び 中小企業等貸出比率	単	
(3) 消費者ローン残高	単	
8. リスク管理債権の状況	単・連	12
9. リスク管理債権に対する引当率・カバー率	単・連	13
10. 金融再生法開示債権	単	13
11. 金融再生法開示債権の保全状況	単	14
12. 貸倒引当金等の状況	—	15
(1) 償却・引当基準	単・連	
(2) 貸倒引当金等の内訳	単・連	
13. 業種別貸出状況等	—	16
(1) 業種別貸出金	単	
(2) 業種別リスク管理債権	単	
14. 国別貸出状況等	—	17
(1) 特定海外債権残高	単	
(2) アジア向け貸出金	単	
(3) 中南米主要諸国及びロシア向け貸出金	単	
15. 有価証券の評価損益	—	18
(1) 有価証券の評価基準	単・連	
(2) 評価損益	単・連	

## I. 平成 21 年 3 月期決算の概要

### 1. 総 括

- 銀行の基礎的な利益を示すコア業務純益は、預貸金の増加などにより、前期比 58 億円増加の 907 億円となりました。
- 一方、経常利益は前期比 634 億円減少の 65 億円、当期純利益は前期比 333 億円減少の 113 億円となりました。これは、外国債券及び株式等の減損処理や売却による損失計上を行ったことから、有価証券関係損益が前期比 402 億円悪化し 430 億円の損失を計上したこと、及び、実質信用コストが前期比 335 億円増加し 372 億円となったことによります。
- 連結自己資本比率は 11.70%、連結 Tier I 比率は 10.17%と引き続き高い水準を維持いたしました。
- 貸出金の期末残高は、前期末比 3,350 億円増加し 6 兆 9,913 億円、預金の期末残高は、前期末比 1,282 億円増加し 8 兆 5,293 億円となりました。

#### (1) 損益の概要

(単位：億円、%)

	21年3月期	20年3月期比		20年3月期
			(増減率)	
<b>コア業務純益</b>	<b>907</b>	<b>58</b>	( 6.9)	<b>848</b>
債券関係損益①	△ 284	△ 275		△ 9
<b>業務純益(一般貸引繰入前)</b>	<b>622</b>	<b>△ 216</b>	(△ 25.7)	<b>839</b>
一般貸倒引当金繰入額②	75	75		—
不良債権処理額③	350	213		137
株式等関係損益④	△ 145	△ 127		△ 18
<b>経常利益</b>	<b>65</b>	<b>△ 634</b>	(△ 90.6)	<b>700</b>
貸倒引当金戻入益⑤	—	△ 50		50
償却債権取立益⑥	53	3		50
<b>当期純利益</b>	<b>113</b>	<b>△ 333</b>	(△ 74.6)	<b>446</b>
有価証券関係損益(①+④)	△ 430	△ 402		△ 28
信用コスト(②+③-⑤)	425	338		87
実質信用コスト(②+③-⑤-⑥)	372	335		36

(注) コア業務純益 = 業務純益(一般貸引繰入前) - 債券関係損益

#### (2) 自己資本比率

(単位：%)

	21年3月末	20年3月末比		20年3月末
連結自己資本比率	11.70	△ 0.49		12.20
Tier I 比率	10.17	△ 0.54		10.72
単体自己資本比率	11.12	△ 0.60		11.72
Tier I 比率	9.62	△ 0.64		10.26

#### (3) 貸出金・預金(末残)

(単位：億円、%)

	21年3月末	20年3月末比		20年3月末
			(増減率)	
貸出金	69,913	3,350	( 5.0)	66,562
預金	85,293	1,282	( 1.5)	84,010

## 2. 損 益

### (1) 業務純益

- コア業務純益は、前期比 58 億円増加の 907 億円となりました。これは、役務取引等利益が減少したものの、資金利益が貸出金の残高増加等により前期比 71 億円増加したことなどによります。
- 一方、外国債券や投資信託の減損処理及び売却損失の計上などにより債券関係損失を 284 億円計上したことから、業務純益（一般貸引繰入前）は前期比 216 億円減少の 622 億円となりました。

(単位：億円、%)

	21年3月期	20年3月期比	(増減率)	20年3月期
<b>業 務 粗 利 益</b>	<b>1,421</b>	<b>△ 209</b>	<b>(△ 12.8)</b>	<b>1,631</b>
(除く債券関係損益) ①	(1,706)	(65)		(1,640)
資 金 利 益	1,466	71		1,395
役 務 取 引 等 利 益	153	△ 30		184
うち投信取扱手数料	40	△ 33		73
うち個人年金保険取扱手数料	38	4		33
特 定 取 引 利 益	47	14		33
そ の 他 業 務 利 益	△ 246	△ 264		18
うち債券関係損益	△ 284	△ 275		△ 9
うち債券損益	△ 205	△ 196		△ 9
うち投信損益	△ 78	△ 78		—
<b>経 費 ②</b>	<b>799</b>	<b>6</b>	<b>( 0.8)</b>	<b>792</b>
うち人件費	387	9		377
うち物件費	369	△ 1		370
<b>コ ア 業 務 純 益 (①-②)</b>	<b>907</b>	<b>58</b>	<b>( 6.9)</b>	<b>848</b>
<b>業 務 純 益 (一般貸引繰入前)</b>	<b>622</b>	<b>△ 216</b>	<b>(△ 25.7)</b>	<b>839</b>
一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	75	75		—
業 務 純 益	547	△ 291	(△ 34.7)	839

(参 考)

店 舗 数	175 か店	2 か店	173 か店
うち出張所	19 か店	△ 2 か店	21 か店
両替出張所・海外駐在員事務所	4 か所	—	4 か所
従 業 員 数	4,081 人	132 人	3,949 人

(注) 1. 出張所には、法人営業所を含めております。

2. 従業員数には、出向者を含み、臨時雇員及び嘱託を含んでおりません。

(2) 経常利益・当期純利益

○経常利益は、前期比 634 億円減少の 65 億円となりました。これは、業務純益（一般貸引繰入前）の減少に加え、信用コスト及び株式等償却が増加したことなどによります。

○また、特別利益に償却債権取立益 53 億円を計上しております。これらの結果、当期純利益は前期比 333 億円減少の 113 億円となりました。

(単位：億円、%)

	21年3月期	20年3月期比		20年3月期
			(増減率)	
<b>業務純益（一般貸引繰入前）</b>	<b>622</b>	<b>△ 216</b>	<b>(△ 25.7)</b>	<b>839</b>
一般貸倒引当金純繰入額 ①	75	75		—
業務純益	547	△ 291	(△ 34.7)	839
臨時損益	△ 481	△ 343		△ 138
うち不良債権処理額 ②	350	213		137
うち株式等関係損益	△ 145	△ 127		△ 18
うち株式等償却	147	102		44
<b>経常利益</b>	<b>65</b>	<b>△ 634</b>	<b>(△ 90.6)</b>	<b>700</b>
特別損益	49	△ 22		<b>72</b>
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	△ 50		50
うち償却債権取立益 ④	53	3		50
<b>当期純利益</b>	<b>113</b>	<b>△ 333</b>	<b>(△ 74.6)</b>	<b>446</b>
有価証券関係損益	△ 430	△ 402		△ 28
信用コスト (①+②-③)	425	338		87
実質信用コスト (①+②-③-④)	372	335		36

3. 経営指標

○収益に占める経費の比率であるOHRは 47.07%と 0.89%低下しました。収益力増強を図る一方、経費の抑制に努めたことにより、経営効率性はさらに改善しました。

(単位：%)

	21年3月期	20年3月期比		20年3月期
O H R ※ 1	47.07	△ 0.89		47.97
R O A ※ 2	0.11	△ 0.34		0.46
R O E ※ 3	2.14	△ 5.84		7.99

※1 O H R =  $\frac{\text{経費}}{\text{業務純益} - \text{債券関係損益等} + \text{一般貸倒引当金純繰入額} + \text{経費}}$  (低いほど効率性が高い)

※2 R O A =  $\frac{\text{当期純利益}}{\text{総資産平残}}$

※3 R O E =  $\frac{\text{当期純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計}) \div 2}$

#### 4. 運用・調達

- 貸出金は、お客様のニーズに積極的に応えることにより、前期末比 3,350 億円増加し 6 兆 9,913 億円となりました。事業者向け貸出が前期末比 3,406 億円増加、住宅ローンが 1,435 億円増加しました。なお、住宅ローンの年間実行額は 3,444 億円と過去最高となりました。
- 預金は、前期末比 1,282 億円増加し 8 兆 5,293 億円となりました。特に個人預金が前期末比 2,261 億円増加いたしました。
- 預かり資産については、投資信託は株式相場低迷などに伴う基準価格の下落により前期末比 1,409 億円減少し残高は 4,135 億円となりましたが、個人年金保険等の取扱保険料は前期比 82 億円増加し、831 億円と堅調に推移しました。

##### (1) 貸出金・預金（末残）

（単位：億円）

	21年3月末	20年3月末	
		20年3月末比	20年3月末
貸出金	69,913	3,350	66,562
国内向け貸出	69,453	3,154	66,299
事業者向け貸出	43,136	3,406	39,729
消費者ローン	23,770	1,395	22,375
うち住宅ローン	22,675	1,435	21,240
公共向け貸出	2,546	△ 1,648	4,195
うち県内向け貸出	53,811	1,588	52,223
うち中小企業等貸出	54,009	1,990	52,018
(中小企業等貸出比率)	( 77.76%)	( △ 0.69%)	( 78.46%)
海外向け貸出	459	196	262
預金	85,293	1,282	84,010
国内	84,057	1,830	82,226
うち県内	81,137	1,523	79,613
うち個人	65,940	2,261	63,678
海外店等	1,236	△ 548	1,784

（参考）

##### ・住宅ローン実行額

（単位：億円）

	21年3月期	20年3月期	
		20年3月期比	20年3月期
住宅ローン実行額	3,444	191	3,252

##### ・投資信託等

（単位：億円）

	21年3月末	20年3月末	
		20年3月末比	20年3月末
投資信託残高	4,135	△ 1,409	5,545
うち個人	4,051	△ 1,391	5,442
うち株式投資信託	4,039	△ 1,364	5,404

（単位：億円）

	21年3月期	20年3月期	
		20年3月期比	20年3月期
個人年金保険等（取扱保険料）	831	82	749
うち変額保険	766	64	702

(2) 有価証券 (末残)

(単位: 億円)

	21年3月末	20年3月末比		20年3月末
		20年3月末比	20年3月末	
有価証券	19,495	△ 823	20,318	
国債	6,319	1,632	4,686	
株式	1,544	79	1,465	
社債他	8,342	△ 1,417	9,759	
外貨建 有価証券	3,288	△ 1,117	4,406	
円貨債券の平均残存期間	3.4年	0.7年	2.6年	

- (注) 1. 評価損益を除いた取得原価で表示しております。  
 2. 平均残存期間は、短期国債を除いて表示しております。  
 3. 有価証券の評価損益は21年3月末△562億円、20年3月末125億円です。なお、時価は市場価格等に基づいて算出しており、企業会計基準委員会「実務対応報告第25号」を適用した時価の見直しは実施しておりません。21年3月末の評価損益△562億円のうち、変動利付国債に係る評価損益は△112億円となっています。

5. 資産の状況

- 金融再生法開示債権は、前期末比343億円減少し1,522億円となりました。引当金を含む保全率は、全体で75.1%、危険債権で79.2%、要管理債権で54.3%の水準であり、今後の損失発生懸念は限定的なものとなっております。  
 ○ なお、不良債権比率は前期末比0.60%低下し、2.12%となりました。

<金融再生法開示債権>

(単位: 百万円、%)

	21年3月末	20年3月末比		20年3月末
		20年3月末比	20年3月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35,981	6,620	29,360	
危険債権	61,218	△ 4,249	65,467	
要管理債権	55,067	△ 36,752	91,819	
合計	152,267	△ 34,380	186,647	

正常債権	7,005,870	364,958	6,640,912
総与信残高	7,158,137	330,577	6,827,560
不良債権比率	2.12	△ 0.60	2.73
保全率	75.1	3.6	71.4

(注) 総与信残高: 貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾、有価証券中の当行保証付私募社債

(参考) 保全内訳

(単位: 百万円、%)

	債権額 A	担保・保証 B	貸倒引当金 C	引当率※2 C/(A-B)	保全率 (B+C)/A
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35,981	32,165	3,815	100.0	100.0
危険債権	61,218	37,583	10,933	46.2	79.2
要管理債権	55,067	※1 21,177	8,777	25.8	54.3
合計	152,267	90,925	23,526	38.3	75.1

- (注) 1. 概算数値。  
 2. 引当率は、無担保・無保証部分に対する貸倒引当金の計上割合。

## 6. 平成 22 年 3 月期収益見込み等

< 単体 >

(単位：億円)

	22 年 3 月期 (通期)	
	21 年 9 月中間期見込み	
経常収益	2,100	1,050
コア業務純益	850	425
業務純益 (一般貸引繰入前)	800	400
経常利益	460	200
当期純利益	300	140

< 配当 >

	22 年 3 月期 (通期)	
	中 間	
1 株 当 た り 配 当 金	11 円 00 銭	5 円 50 銭

< 連結決算の概要 >

(単位：億円、%)

	21 年 3 月期			20 年 3 月期
	20 年 3 月期比	(増減率)		
経常収益	2,570	△ 118	( △ 4.4)	2,688
経常利益	93	△ 697	(△ 88.1)	791
当期純利益	123	△ 335	(△ 73.0)	459

(単位：億円)

	22 年 3 月期 (通期)	
	21 年 9 月中間期見込み	
経常収益	2,400	1,200
経常利益	490	215
当期純利益	310	145



## Ⅱ. 平成 21 年 3 月期決算資料

### 1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	21年3月期	20年3月期比	
		20年3月期比	20年3月期
業 務 粗 利 益	142,182	△ 20,975	163,157
国内業務粗利益	156,105	△ 1,004	157,110
資金利益	142,208	6,294	135,913
役務取引等利益	15,127	△ 3,076	18,203
特定取引利益	4,635	1,646	2,988
その他業務利益	△ 5,864	△ 5,869	4
国際業務粗利益	△ 13,923	△ 19,970	6,047
資金利益	4,458	860	3,598
役務取引等利益	262	14	247
特定取引利益	164	△ 220	384
その他業務利益	△ 18,807	△ 20,624	1,816
経 費 (除く臨時処理分)	79,916	670	79,246
人件費	38,783	990	37,793
物件費	36,930	△ 116	37,047
税金	4,202	△ 203	4,406
<b>業 務 純 益 (一般貸引繰入前)</b>	<b>62,265</b>	<b>△ 21,645</b>	<b>83,910</b>
一般貸倒引当金純繰入額①	7,500	( 8,806 )	( △ 1,306 -)
<b>コ ア 業 務 純 益</b>	<b>90,703</b>	<b>5,856</b>	<b>84,846</b>
業 務 純 益	54,765	△ 29,145	83,910
臨 時 損 益	△ 48,195	△ 34,340	△ 13,855
不良債権処理額②	35,090	21,362	13,727
貸出金償却	32,087	17,798	14,288
個別貸倒引当金純繰入額	2,476	( 6,187 )	( △ 3,711 -)
延滞債権等売却損	327	888	△ 561
特定海外債権引当勘定繰入額	—	( — )	( — )
信用保証協会責任共有制度負担金	199	199	—
株式等関係損益	△ 14,585	△ 12,704	△ 1,880
その他臨時損益	1,480	△ 273	1,753
<b>経 常 利 益</b>	<b>6,569</b>	<b>△ 63,486</b>	<b>70,055</b>
特 別 損 益	4,980	△ 2,235	7,216
うち貸倒引当金戻入益③	—	△ 5,018	5,018
うち償却債権取立益④	5,388	338	5,050
うち役員退職慰労引当金繰入額	—	△ 1,303	1,303
うち睡眠預金払戻損失引当金繰入額	—	△ 755	755
税 引 前 当 期 純 利 益	11,550	△ 65,721	77,272
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	11,652	△ 16,859	28,511
法 人 税 等 調 整 額	△ 11,427	△ 15,508	4,081
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>11,324</b>	<b>△ 33,354</b>	<b>44,678</b>
信用コスト (① + ② - ③)	42,590	33,881	8,709
実質信用コスト (① + ② - ③ - ④)	37,202	33,543	3,659

【連結】

< 連結損益計算書ベース >

(単位：百万円)

	21年3月期		20年3月期
		20年3月期比	
連 結 粗 利 益	153,211	△ 23,239	176,450
資 金 利 益	147,415	6,256	141,159
役 務 取 引 等 利 益	25,357	△ 4,213	29,570
特 定 取 引 利 益	5,106	1,213	3,893
そ の 他 業 務 利 益	△ 24,668	△ 26,495	1,827
営 業 経 費	87,046	799	86,247
貸 倒 償 却 引 当 費 用 ①	47,758	33,285	14,472
貸 出 金 償 却	32,853	18,097	14,756
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	6,119	6,119	( 370 -)
一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	7,905	7,905	( △ 639 -)
延 滞 債 権 等 売 却 損	680	963	△ 283
特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 繰 入 額	—	—	( — -)
信 用 保 証 協 会 責 任 共 有 制 度 負 担 金	199	199	—
株 式 等 関 係 損 益	△ 14,574	△ 12,560	△ 2,013
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	236	24	212
そ の 他	5,330	75	5,255
<b>経 常 利 益</b>	<b>9,399</b>	<b>△ 69,785</b>	<b>79,184</b>
特 別 損 益	5,341	3,066	2,275
う ち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ②	—	△ 268	268 ◀
う ち 償 却 債 権 取 立 益 ③	5,435	334	5,100
う ち 減 損 損 失	—	△ 13	13
う ち 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額	—	△ 1,493	1,493
う ち 睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金 繰 入 額	—	△ 755	755
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	14,741	△ 66,718	81,460
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	13,681	△ 17,424	31,105
法 人 税 等 調 整 額	△ 11,729	△ 15,458	3,728
少 数 株 主 利 益	396	△ 248	645
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>12,392</b>	<b>△ 33,588</b>	<b>45,980</b>
信 用 コ ス ト ( ① - ② )	47,758	33,553	14,204 ▶
実 質 信 用 コ ス ト ( ① - ② - ③ )	42,322	33,219	9,103
連 結 業 務 純 益 ( 一 般 貸 引 繰 入 前 )	71,852	△ 23,289	95,141
連 結 業 務 純 益	63,947	△ 31,194	95,141

(注1) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(注2) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社粗利益 - 子会社営業経費・一般貸倒引当金純繰入額 - 内部取引

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	10	△ 1	11
持 分 法 適 用 会 社 数	4	—	4

(注) ちばぎんビジネスサービス(株)の清算により、連結子会社は1社減少しております。

**2. 業務純益 【単体】**

(単位：百万円)

	21年3月期		20年3月期
		20年3月期比	
(1) 業務純益（一般貸引繰入前）	62,265	△ 21,645	83,910
職員一人当たり（千円）	15,843	△ 6,616	22,460
(2) 業務純益	54,765	△ 29,145	83,910
職員一人当たり（千円）	13,935	△ 8,524	22,460

(注) 職員数は、実働人員（出向人員、臨時雇員及び嘱託を除く）の平残。

**3. 利 鞘（国内業務部門） 【単体】**

(単位：%)

	21年3月期		20年3月期
		20年3月期比	
(1) 資金運用利回（A）	1.85	0.01	1.83
(イ) 貸出金利回（B）	2.14	△ 0.02	2.17
(ロ) 有価証券利回	0.99	0.07	0.91
(2) 資金調達原価（C）	1.11	△ 0.03	1.15
(イ) 預金等利回（D）	0.23	△ 0.00	0.23
(ロ) 経費率	0.91	△ 0.01	0.93
(3) 総資金利鞘（A）－（C）	0.74	0.06	0.68
預貸金利差（B）－（D）	1.91	△ 0.03	1.94

**4. 有価証券関係損益 【単体】**

(単位：百万円)

	21年3月期		20年3月期
		20年3月期比	
国債等債券損益	△ 28,437	△ 27,502	△ 935
売却益	1,942	△ 430	2,373
償還益	—	—	—
売却損	9,826	8,179	1,647
償還損	1,676	1,676	—
償却	18,877	17,215	1,662
株式等関係損益	△ 14,585	△ 12,704	△ 1,880
売却益	283	△ 2,365	2,649
売却損	123	59	64
償却	14,745	10,279	4,465

## 5. 自己資本比率（国際統一基準）

【連結】

（単位：億円）

	21年3月末		20年9月末	20年3月末	
	[速報値]	20年9月末比			
(1) 自己資本比率	11.70 %	0.39 %	△ 0.49 %	11.31 %	12.20 %
うちTier I比率	10.17 %	△ 0.18 %	△ 0.54 %	10.35 %	10.72 %
(2) Tier I	5,252	△ 115	△ 174	5,367	5,426
(3) Tier II	910	177	△ 41	733	952
(イ) うち自己資本に計上された 有価証券含み益	—	—	△ 62	—	62
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	103	—	—	103	103
(ハ) うち劣後ローン（債券）残高	790	170	10	620	780
(4) 控除項目	117	△ 118	△ 82	236	200
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	6,044	179	△ 133	5,864	6,177
(6) リスクアセット	51,623	△ 198	1,020	51,821	50,602

【単体】

（単位：億円）

	21年3月末		20年9月末	20年3月末	
	[速報値]	20年9月末比			
(1) 自己資本比率	11.12 %	0.37 %	△ 0.60 %	10.74 %	11.72 %
うちTier I比率	9.62 %	△ 0.20 %	△ 0.64 %	9.82 %	10.26 %
(2) Tier I	4,889	△ 113	△ 189	5,003	5,078
(3) Tier II	897	171	△ 45	726	942
(イ) うち自己資本に計上された 有価証券含み益	—	—	△ 57	—	57
(ロ) うち自己資本に計上された 土地再評価差額	103	—	—	103	103
(ハ) うち劣後ローン（債券）残高	790	170	10	620	780
(4) 控除項目	134	△ 121	△ 89	255	223
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	5,652	178	△ 145	5,473	5,797
(6) リスクアセット	50,827	△ 99	1,364	50,927	49,463

（注）自己資本比率の算出にあたっては、以下の手法を採用しております。

信用リスクに関する手法：基礎的内部格付手法（行内格付を利用してリスクを計測する手法）

オペレーショナル・リスクに関する手法：粗利益配分手法（業務区分毎の粗利益に一定割合を乗じる手法）

## 6. ROE【単体】

（単位：%）

	21年3月期		20年9月期	20年3月期	
		20年9月期比			
業務純益ベース（年率）	10.38	1.15	△ 4.63	9.22	15.01
当期純利益ベース（年率）	2.14	△ 0.56	△ 5.84	2.70	7.99

（注）ROEとは、株主資本の収益性を示す指標

## 7. 預金、貸出金の残高

### (1) 残高【単体】

(単位：億円)

	21年3月期			20年9月期	20年3月期
		20年9月期比	20年3月期比		
預 金 (未 残)	85,293	640	1,282	84,653	84,010
うち 国 内	84,057	1,119	1,830	82,938	82,226
うち 県 内	81,137	594	1,523	80,543	79,613
うち 個 人	65,940	1,046	2,261	64,894	63,678
うち 公 共	3,046	122	△ 373	2,924	3,420
預 金 (平 残)	84,657	△ 399	1,716	85,057	82,940
うち 国 内	83,133	△ 80	2,299	83,214	80,834
うち 県 内	80,689	△ 91	2,200	80,780	78,488
貸 出 金 (未 残)	69,913	1,131	3,350	68,782	66,562
うち 国 内	69,453	1,132	3,154	68,321	66,299
うち 県 内	53,811	1,324	1,588	52,487	52,223
貸 出 金 (平 残)	69,304	1,563	3,873	67,741	65,430
うち 国 内	68,931	1,497	3,753	67,433	65,178
うち 県 内	52,922	472	1,276	52,450	51,646

### (2) 国内貸出金内訳（未残）及び中小企業等貸出比率【単体】

(単位：億円)

	21年3月末			20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
国 内 貸 出 金 (A)	69,453	1,132	3,154	68,321	66,299
(除 公 共 向 け 貸 出)	(66,906)	(2,586)	(4,802)	(64,320)	(62,104)
大 企 業	11,053	984	2,777	10,069	8,276
中 堅 企 業	1,844	10	34	1,833	1,809
中 小 企 業 等 (B)	54,009	1,591	1,990	52,417	52,018
うち 中 小 企 業	30,238	684	594	29,554	29,643
うち 消 費 者 ロ ー ン	23,770	907	1,395	22,862	22,375
公 共	2,546	△ 1,454	△ 1,648	4,001	4,195

中小企業等貸出比率(B/A)	77.76%	1.04%	△ 0.69%	76.72%	78.46%
----------------	--------	-------	---------	--------	--------

(注) 中小企業には個人事業主を含む。

### (3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：億円)

	21年3月末			20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
消 費 者 ロ ー ン 残 高	23,770	907	1,395	22,862	22,375
住 宅 ロ ー ン 残 高	22,675	929	1,435	21,746	21,240
そ の 他 の ロ ー ン 残 高	1,094	△ 21	△ 39	1,116	1,134

8. リスク管理債権の状況 ー 自己査定基準 部分直接償却実施 (前・**後**) ー

【単体】

(単位：百万円)

		21年3月末		20年9月末	20年3月末
			20年9月末比	20年3月末比	
リスク管理債権	破綻先債権額	8,860	838	5,298	8,022
	延滞債権額	87,005	1,049	△ 3,454	85,955
	3ヵ月以上延滞債権額	4,154	△ 1,163	983	5,318
	貸出条件緩和債権額	50,912	△ 41,405	△ 37,736	92,318
	合計	150,933	△ 40,680	△ 34,907	191,614

貸出金残高 (末残)	6,991,343	113,143	335,098	6,878,200	6,656,245
------------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.12	0.01	0.07	0.11
	延滞債権額	1.24	△ 0.00	△ 0.11	1.24
	3ヵ月以上延滞債権額	0.05	△ 0.01	0.01	0.07
	貸出条件緩和債権額	0.72	△ 0.61	△ 0.60	1.34
	合計	2.15	△ 0.62	△ 0.63	2.78

【連結】

(単位：百万円)

		21年3月末		20年9月末	20年3月末
			20年9月末比	20年3月末比	
リスク管理債権	破綻先債権額	8,543	810	5,218	7,733
	延滞債権額	88,840	1,097	△ 3,590	87,743
	3ヵ月以上延滞債権額	4,154	△ 1,163	983	5,318
	貸出条件緩和債権額	50,983	△ 41,440	△ 37,751	92,424
	合計	152,522	△ 40,696	△ 35,139	193,218

貸出金残高 (末残)	6,955,624	110,841	330,937	6,844,783	6,624,687
------------	-----------	---------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.12	0.00	0.07	0.11
	延滞債権額	1.27	△ 0.00	△ 0.11	1.28
	3ヵ月以上延滞債権額	0.05	△ 0.01	0.01	0.07
	貸出条件緩和債権額	0.73	△ 0.61	△ 0.60	1.35
	合計	2.19	△ 0.63	△ 0.63	2.82

## 9. リスク管理債権に対する引当率・カバー率

【単体】

(単位：百万円、%)

	21年3月末			20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	150,933	△ 40,680	△ 34,907	191,614	185,841
担保・保証等 (B)	90,113	△ 16,916	△ 12,339	107,030	102,453
貸倒引当金 (C)	23,088	△ 5,862	△ 7,157	28,950	30,246
引当率 (C)/(A)	15.2	0.1	△ 0.9	15.1	16.2
保全率 (B+C)/(A)	75.0	4.0	3.5	70.9	71.4
貸出金残高比	2.15	△ 0.62	△ 0.63	2.78	2.79

【連結】

(単位：百万円、%)

	21年3月末			20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	152,522	△ 40,696	△ 35,139	193,218	187,662
担保・保証等 (B)	90,266	△ 16,986	△ 12,519	107,253	102,786
貸倒引当金 (C)	24,046	△ 5,832	△ 7,198	29,878	31,244
引当率 (C)/(A)	15.7	0.3	△ 0.8	15.4	16.6
保全率 (B+C)/(A)	74.9	3.9	3.5	70.9	71.4
貸出金残高比	2.19	△ 0.63	△ 0.63	2.82	2.83

## 10. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円、%)

	21年3月末			20年9月末	20年3月末
		20年9月末比	20年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35,981	648	6,620	35,332	29,360
危険債権	61,218	1,161	△ 4,249	60,057	65,467
要管理債権	55,067	△ 42,569	△ 36,752	97,636	91,819
合計	152,267	△ 40,759	△ 34,380	193,026	186,647

正 常 債 権	7,005,870	147,250	364,958	6,858,620	6,640,912
総 与 信 残 高	7,158,137	106,491	330,577	7,051,646	6,827,560
不 良 債 権 比 率	2.12	△ 0.61	△ 0.60	2.73	2.73

※総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返、有価証券中の当行保証付私募社債

## 11. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	21年3月末		20年9月末		20年3月末
		20年9月末比		20年3月末比	
保 全 額 (A)	114,452	△ 22,839	△ 18,976	137,292	133,429
貸 倒 引 当 金	23,526	△ 5,991	△ 7,035	29,518	30,561
担 保 ・ 保 証 等	90,925	△ 16,848	△ 11,941	107,774	102,867
金融再生法開示債権合計 (B)	152,267	△ 40,759	△ 34,380	193,026	186,647

(単位：%)

保 全 率 (A) / (B)	75.1	4.0	3.6	71.1	71.4
-----------------	------	-----	-----	------	------

(参考) 自己査定結果 (債務者区分別)

【単体】

(単位：百万円)

	21年3月末		20年9月末		20年3月末
		20年9月末比		20年3月末比	
破綻先債権 (A)	9,611	1,018	5,978	8,593	3,633
実質破綻先債権 (B)	26,369	△ 369	642	26,738	25,726
破綻懸念先債権 (C)	61,218	1,161	△ 4,249	60,057	65,467
要注意先債権 (D)	1,157,444	30,619	120,754	1,126,824	1,036,689
要管理先債権	68,621	△ 53,215	△ 45,992	121,837	114,614
うち要管理債権 (貸出金のみ)	55,067	△ 42,569	△ 36,752	97,636	91,819
その他要注意先債権	1,088,822	83,835	166,747	1,004,987	922,074
正常先債権 (E)	5,903,493	74,062	207,451	5,829,431	5,696,042
総与信残高 (A)+(B)+(C)+(D)+(E)	7,158,137	106,491	330,577	7,051,646	6,827,560



## 12. 貸倒引当金等の状況

### (1) 償却・引当基準

#### ① 一般貸倒引当金計上基準

自己査定における区分	引 当 基 準
正常先債権	過去の貸倒実績率に基づき今後1年間の予想損失額を算出し、引当金を計上
要注意先債権	原則として、過去の貸倒実績率に基づき今後1年間の予想損失額を算出し、引当金を計上
要管理先債権	過去の貸倒実績率に基づき今後3年間の予想損失額を算出し、引当金を計上 与信額10億円以上の先について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により、引当金を計上

#### ② 個別貸倒引当金計上基準

自己査定における区分	引 当 基 準
破綻懸念先債権	原則として、過去の貸倒実績率に基づき今後3年間の予想損失額を算出し、引当金を計上 与信額10億円以上の先について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により、引当金を計上
破綻先・実質破綻先債権	担保等で保全されていない債権額の100%

なお、信用保証協会の保証付き融資についての責任共有制度に係る将来の負担金に対する引当は、自己査定における区分に応じて一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金として計上しております。

### (2) 貸倒引当金等の内訳

#### 【単体】

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比	20年3月末比	20年9月末	20年3月末
貸 倒 引 当 金	499	2	63	497	436
一 般 貸 倒 引 当 金	336	△ 0	75	337	261
個 別 貸 倒 引 当 金	163	3	△ 11	159	174
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

#### (参考) 一般貸倒引当金対象債権

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比	20年3月末比	20年9月末	20年3月末
正 常 先 債 権	57,567	2,215	3,562	55,352	54,004
要 注 意 先 債 権	11,574	306	1,207	11,268	10,366
要 管 理 先 債 権	686	△ 532	△ 459	1,218	1,146
その他要注意先債権	10,888	838	1,667	10,049	9,220

#### 【連結】

(単位：億円)

	21年3月末	20年9月末比	20年3月末比	20年9月末	20年3月末
貸 倒 引 当 金	609	7	72	602	537
一 般 貸 倒 引 当 金	395	△ 1	79	396	316
個 別 貸 倒 引 当 金	214	8	△ 6	205	221
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

### 13. 業種別貸出状況等

【単体】－部分直接償却実施後－

#### (1) 業種別貸出金

(単位：億円、%)

	21年3月末		20年9月末		20年3月末	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	69,453	100.00	68,321	100.00	66,299	100.00
製造業	7,160	10.31	5,795	8.48	5,242	7.91
農業	65	0.09	69	0.10	73	0.11
林業	0	0.00	0	0.00	0	0.00
漁業	12	0.02	12	0.02	15	0.02
鉱業	173	0.25	161	0.24	113	0.17
建設業	3,383	4.87	3,202	4.69	3,145	4.74
電気・ガス・熱供給・水道業	160	0.23	364	0.53	372	0.56
情報通信業	373	0.54	388	0.57	320	0.48
運輸業	2,084	3.00	1,881	2.75	1,887	2.85
卸売・小売業	6,606	9.51	6,364	9.32	6,158	9.29
金融・保険業	3,397	4.89	3,432	5.02	2,729	4.12
不動産業	14,426	20.77	14,632	21.42	14,704	22.18
不動産賃貸業・管理業	11,424	16.45	11,110	16.26	11,010	16.61
不動産取引業等	3,001	4.32	3,521	5.16	3,693	5.57
各種サービス業	6,204	8.94	6,048	8.85	6,038	9.11
国・地方公共団体	1,464	2.11	2,938	4.30	2,952	4.45
その他(個人)	23,940	34.47	23,028	33.71	22,545	34.01

#### (2) 業種別リスク管理債権

(単位：億円、%)

	21年3月末		20年9月末		20年3月末	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,509	100.00	1,916	100.00	1,858	100.00
製造業	53	3.53	87	4.55	79	4.29
農業	4	0.29	5	0.28	5	0.31
林業	—	—	—	—	—	—
漁業	0	0.03	0	0.02	0	0.02
鉱業	2	0.14	2	0.12	2	0.14
建設業	77	5.14	116	6.10	107	5.80
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.00	0	0.00	0	0.00
情報通信業	1	0.08	6	0.32	3	0.19
運輸業	133	8.86	138	7.23	141	7.61
卸売・小売業	202	13.41	245	12.83	249	13.41
金融・保険業	1	0.08	3	0.17	3	0.18
不動産業	563	37.36	721	37.65	663	35.72
不動産賃貸業・管理業	466	30.90	629	32.84	615	33.11
不動産取引業等	97	6.46	92	4.81	48	2.61
各種サービス業	186	12.35	266	13.91	269	14.48
国・地方公共団体	—	—	—	—	—	—
その他(個人)	282	18.73	322	16.82	331	17.85

## 14. 国別貸出状況等

### (1) 特定海外債権残高 【単体】

該当ありません。

### (2) アジア向け貸出金 【単体】

(単位：億円)

	21年3月末		20年3月末比	20年9月末	20年3月末
		20年9月末比			
中国	—	△ 0	△ 1	0	1
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
香港	37	△ 13	2	50	35
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
台湾	22	△ 1	0	23	21
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
インド	18	△ 19	△ 15	37	33
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
インドネシア	2	△ 1	△ 1	3	4
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
韓国	—	△ 4	—	4	—
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
マレーシア	14	△ 4	△ 4	19	19
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
シンガポール	6	6	6	—	—
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
タイ	6	△ 1	0	8	5
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—
合計	108	△ 41	△ 13	150	122
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

### (3) 中南米主要諸国及びロシア向け貸出金 【単体】

該当ありません。

## 15. 有価証券の評価損益

### (1) 有価証券の評価基準

#### 【単体】、【連結】

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
その他の金銭の信託	時価法(評価差額を全部純資産直入)

### (2) 評価損益

#### 【単体】

(単位：億円)

	21年3月末					20年9月末			20年3月末		
	評価損益	9月末比	3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△3	△2	△3	0	3	△1	0	1	0	0	0
その他有価証券	△562	△361	△688	235	798	△200	451	651	125	596	471
株式	△84	△416	△545	150	235	331	414	82	460	529	69
債券	△82	70	5	70	153	△152	29	182	△88	46	134
その他	△395	△15	△148	14	409	△379	7	387	△246	20	267
うち外国債券	△162	34	△18	13	176	△197	7	204	△144	20	164
合計	△566	△364	△691	236	802	△201	451	653	125	597	472

- (注) 1. 時価のある子会社・関連会社株式は、該当ありません。  
 2. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。  
 3. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表と取得価額との差額を計上しております。  
 4. 従来、その他有価証券のうち時価のある国内株式及び国内投資信託の評価は、決算日の市場価格等に基づく時価法によっておりましたが、中間期末後の金融市場の混乱から生じる国内株式価格等の著しい変動に鑑み、短期的な過度の価格変動が財務諸表に与える影響を平準化するため第3四半期会計期間から期末前1カ月の市場価格の平均等による方法に変更しております。(参考：日経平均株価 21年3月末8,109円 21年3月中平均7,764円)  
 5. 変動利付国債等について、企業会計基準委員会「実務対応報告第25号」を適用した時価の見直しは実施しておりません。

#### 【連結】

(単位：億円)

	21年3月末					20年9月末			20年3月末		
	評価損益	9月末比	3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△3	△2	△3	0	3	△1	0	1	0	0	0
その他有価証券	△561	△366	△697	240	801	△194	459	654	136	608	471
株式	△83	△421	△554	155	239	337	422	84	471	541	69
債券	△82	70	5	70	153	△152	29	182	△88	46	134
その他	△395	△15	△148	14	409	△379	7	387	△246	20	267
うち外国債券	△162	34	△18	13	176	△197	7	204	△144	20	164
合計	△564	△368	△701	241	805	△195	459	655	136	609	472

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。  
 2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表と取得価額との差額を計上しております。  
 3. 従来、その他有価証券のうち時価のある国内株式及び国内投資信託の評価は、連結決算日の市場価格等に基づく時価法によっておりましたが、中間期末後の金融市場の混乱から生じる国内株式価格等の著しい変動に鑑み、短期的な過度の価格変動が財務諸表に与える影響を平準化するため第3四半期連結会計期間から期末前1カ月の市場価格の平均等による方法に変更しております。(参考：日経平均株価 21年3月末8,109円 21年3月中平均7,764円)  
 4. 変動利付国債等について、企業会計基準委員会「実務対応報告第25号」を適用した時価の見直しは実施しておりません。